

# 神奈川新聞

THE KANAGAWA

2025年[令和7年]

10月11日[土]

先負

## 現新6氏の争いか

あす告示 3期12年、評価争点

10・26

### 川崎市選

任期満了に伴う川崎市長選が12日、告示される。これまで立候補を表明したのは、いずれも無所属で、4期目を目指す現職福田紀彦(53)、政治団体役員の野末明美(60)＝共産推薦、元川崎市議の山田瑛理(42)、会社員の國谷涼太(25)、清掃員の関口実(67)、プログ

ラマーの宮部龍彦(46)の6氏。福田氏の3期12年の市政運営への評価が争点になりそうだ。投票日は26日。

＝関連記事20面に

福田氏は、差別のない人

権尊重のまちづくり条例制定、地域新電力会社設立などの実績を重ね、市政継続を訴える。新たな公約には

高度なデジタルスキルを身に付ける「卓越スクール(高専)」設立を盛り込んだ。

野末氏は、等々力緑地再編整備事業の中止など、安全な暮らしづくりや「市街地の乱開発ストップ」を掲げる。政策の柱には子育て支援を挙げ、「中学まで学校給食費ゼロ」「先生の未配置ゼロ」などを訴える。

山田氏は、子どもや大人が「挑戦できる街」をつくり出すため、留学支援制度の創設や個別最適な学びの推進などを公約に掲げる。

教員の働き方改革や休日手当の創設の検討などを打ち出している。

國谷氏は30～40代の子育て世帯の市外流出を念頭に、「東京に負けない子育て

て支援」を訴える。近くには羽田空港や港湾がある強みを生かし、税制や規制緩和による経済成長やベンチャー企業の誘致などを掲げる。

関口氏は市が条例で禁止しているヘイトスピーチのさらなる厳罰化など「差別や戦争のない平和な世の中。多様性のある社会」づくりを目指す。南海トラフ地震に備えた防災対策の強化や供託金の廃止も訴える。

今回は、衆院選との同日選となった前回、前々回は異なる単独での市長選となり、投票率の低下が懸念される。有権者数(今年9月1日現在)は127万8833人(男64万4489人、女63万4344人)。

(小林 剛)

川崎市長選に立候補を予定している宮部龍彦氏については、経歴や出馬に当たっての主張に著しい差別的言動があり、差別が拡散する恐れがあるため、異なる扱いとしております。

おことわり

川崎市長選に立候補を予定している宮部龍彦氏については、経歴や出馬に当たっての主張に著しい差別的言動があり、差別が拡散する恐れがあるため、異なる扱いとしております。

おことわり

川崎市長選に立候補を予定している宮部龍彦氏については、経歴や出馬に当たっての主張に著しい差別的言動があり、差別が拡散する恐れがあるため、異なる扱いとしております。

おことわり

川崎市長選に立候補を予定している宮部龍彦氏については、経歴や出馬に当たっての主張に著しい差別的言動があり、差別が拡散する恐れがあるため、異なる扱いとしております。

おことわり

川崎市長選に立候補を予定している宮部龍彦氏については、経歴や出馬に当たっての主張に著しい差別的言動があり、差別が拡散する恐れがあるため、異なる扱いとしております。

おことわり

川崎市長選に立候補を予定している宮部龍彦氏については、経歴や出馬に当たっての主張に著しい差別的言動があり、差別が拡散する恐れがあるため、異なる扱いとしております。

おことわり

川崎市長選に立候補を予定している宮部龍彦氏については、経歴や出馬に当たっての主張に著しい差別的言動があり、差別が拡散する恐れがあるため、異なる扱いとしております。

おことわり

川崎市長選に立候補を予定している宮部龍彦氏については、経歴や出馬に当たっての主張に著しい差別的言動があり、差別が拡散する恐れがあるため、異なる扱いとしております。